

<目指す人間像>

夢と志を持ち、社会に貢献する人間

<教育目標>

自律 協働 挑戦 創造

飯野中志保井が丘憲法

- 一 あいさつをする
- 二 服装を正す
- 三 ていねいな言葉遣いをする
- 四 時間を厳守する
- 五 整理整頓をする
- 六 交通ルールを守る
- 七 自分の行動に責任を持つ
- 八 何事にも真剣に取り組む
- 九 「(各自の目標・志)」
- 十 当たり前のことを  
当たり前にする

目指す生徒像

- 自律** 基本的な生活習慣・学習習慣を身につけ、実践・改善に取り組む生徒  
自らの生活・学習の課題を把握・分析し、主体的に解決する生徒
- 協働** 自分を大切にし、相手を思いやる生徒  
目的意識を持ち、周囲と対話しながら協調して行動する生徒
- 挑戦** 自らの学力・体力の限界を決めず、自己の向上に挑み続ける生徒  
困難に直面しても工夫や努力を重ね、最後まで成し遂げる生徒
- 創造** 夢や目標を持ち、未来志向で計画・行動する生徒  
失敗から学び、新たな取組を創造して実践する生徒

目指す学校像

- ◎ 笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校
- ◎ 教師・保護者・地域が  
みんなで見守り、みんなで育む学校

目指す教師像

- ◎ 健康で、前向きさと人間的魅力にあふれる教師
- ◎ 生徒一人一人と向き合い、傾聴し、丁寧に対話する教師
- ◎ 授業と向き合い、改善に努め、挑戦する教師
- ◎ 生徒や同僚から謙虚に学び、成長し続ける教師
- ◎ 努力を惜しまず、笑顔で協働・創造する教師
- ◎ ルール・マナーを守り、生徒のモデルとなる教師

自律的に生きる生徒の育成

- 1 自己有用感・自己肯定感の涵養
  - ① 授業を核とした積極的生徒指導の推進
  - ② 「褒める・認める」関わりの充実・徹底
  - ③ 家庭との密な連携・情報共有
  - ④ 必要に応じ、個別的教育支援計画・指導計画に基づいた支援・指導の充実
- 2 主体性の育成と生活習慣・学習習慣の定着・確立
  - ① 規範意識・社会性の育成
  - ② 自立心の育成と集団へ貢献する喜びの体得  
・志保井が丘憲法の遵守  
・自主的・主体的な生徒会・係・部活動や学校行事等の運営・改善
- 3 信頼関係の構築と自己マネジメント能力の育成
  - ① 一人一人の生徒の良さの共有
  - ② 生徒との信頼関係を基盤とした学級・教科経営
  - ③ 信頼関係の醸成と自己マネジメント能力の育成

協働する生徒の育成

- 1 豊かな心の育成と支持的な集団づくり
  - ① 多様な人と関わる充実感の感得と柔軟性の育成
  - ② いじめや不登校が起きない集団の育成  
・道徳・読書を中心とした多様な価値観との出会い  
・協働による温かく支持的な集団づくりの推進
- 2 個が認められ、笑顔で生活できる環境づくり
  - ① 問題の早期発見・早期対応と効果的な連携
  - ② 1対1の信頼関係の構築と個々の課題解決  
・日常観察や各種調査・アンケート結果等の共有  
・SC・SSW・民生委員等との情報共有と連携  
・計画的・組織的取組とspeedyな対応  
・生徒・保護者への丁寧な対応と連携
- 3 他と関わる力・コミュニケーション能力・共感する力の育成
  - ① 地域へ関わり、感謝し、貢献する活動の充実
  - ② 目的的・自治的な集団での活動体験の充実  
・「ひと・もの・こと」との積極的なかかわりの充実

家庭・地域との連携・情報共有と協働

- ・各種便り・HP・CS 運営の充実
- ・学校評価実施と公表改善

小中一貫教育の推進

幼・保・小・中の接続

- ・つなぐ教育の充実
- ・連携・交流・情報共有

挑戦する生徒の育成

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現に向け  
授業改善による**確かな学力**の育成
  - ① 学びに向かう力の育成
  - ② よめる・つかえる力・思考力・判断力・表現力の育成
  - ③ 読解力の育成  
＜授業改善の視点例＞  
魅力ある学習課題 わかる・できる授業 振り返り  
構造的な板書 ICTの効果的活用 等
- 2 基礎的・基本的な事項の確実な定着
  - ・一人一台環境を活用した個に応じた支援の工夫
  - ・学習コンテストの実施等
- 3 自己の向上を目指し努力を重ねる習慣の定着
  - ① 志保井が丘ノートによる自己マネジメント能力の育成
  - ② **たくましい体・健やかな体**とあきらめない心づくり  
・PDCAサイクルを活用した学力・体力・健康づくりの推進  
・目標を持ち、主体的に取り組む部活動運営

創造的に生きる生徒の育成

- 1 系統的で**豊かな体験活動**の実施
  - ① 自分の可能性や自分の将来を考える時間の設定
  - ② 失敗し、それを乗り越える成功体験ができる環境整備  
・生活経験の不足を補う体験の場の意図的設定  
・幅広い視野、多様な視点からの自分自身の再認識  
・失敗から学び成長する経験の価値の共有と実践  
・グローバルな視点を身に付けさせる学校行事
- 2 **キャリア教育の充実**
  - ① 夢や目標に向けた総合的な学習の時間の充実  
・3年間を見通した系統的で、豊かな体験活動  
・職場体験を核とし、地域の力を生かしたキャリア教育の推進・改善
  - ② 夢と志をもち実現への見通しを持たせる進路指導
- 3 **前向きで未来志向の考え方の育成**
  - ① 多様な価値観や新たな見方・考え方との出会い
  - ② 自分のキャリアとの関連からの見方の育成  
・未知の知識や最先端技術等に触れる機会の設定

